

たたき台① くらしと文化が重なる「もちがせコモンズ」

観光物産センター内に観光協会を立ち上げては

用瀬のシンボルとなり流しびなの館は残すべき

シンボリックな流しびなの館は残すのは良い

小中学校の体育館があれば苦労なくともOK

流しびなの館の展示品がこわい

庭園を広げて椅子とか設置してほしい

流しびなの館は日常生活から少し離れた印象がある

流しびなの館は残してほしい(建物)→活用方法の検討

体育館は耐震性が低いということでしたらスポーツのできることを分散

流しびなの館と手前のひな橋が一体で用瀬のイメージとなっている

郷土資料館に所蔵のものは市の財産であり、やまびこ館に持っていくことも可

近隣の体育館はどの程度近いのか

勤労者体育館はロケーションが悪いので無くなるのは良いと思う

物産センター機能→流しびなの館集約のデザインが描けない

物産センターは観光客(団体)の昼食会場として活用すべき!!

流しびなの館は用瀬のシンボルであり残していくことは必要

ひなの館がなくなるのは用瀬がひなの里というシンボルを失う

ひなの館の運営に様々な意見があるのに(改善の余地もあるのに)廃止、民間移行は疑問

建物を利用して何かしたい

りと回遊で育てる文化体験
歴史や文化を一つの拠点に重ね合わせ、まとまりを持って伝える姿を描く。体験に厚みを加え、日々文化を感じられるようにする。そして将来的に流しびなの館の展示や資料を点在させることで、歩いて楽しむ文化回遊へと広げていく。文化をどう魅せ、どう巡り合わせるかを考える視点を大切にする。

の少ない郷土歴史館の建物を廃止し、流しびなの館の民間活用の可能性を探り、歴史文化を伝える。15年後までに町民会館・交流センター・保健センターの機能を見直し集約化を図る。流しびなの館の継続活用の余地がなければ建物は廃止し、機能は各地へ移転。

施設の基本情報

施設名	築年数	構造	延床面積	利用状況
町民会館		鉄筋コンクリート	757.15m ²	4,333人(R5年度実績)
勤労者体育館		鉄骨造	1203m ²	2,149人(R5年度実績)
流しびなの館		木造	975m ²	6,280人(R5年度実績)
郷土歴史館		木造	548.19m ²	28,292人(R5年度実績)

メリット

- 流しびなの館を郷土歴史館に集約
- 建物の老朽化/維持コスト削減
- 展示品等を分散配置で滞在型観光に寄与

デメリット

- 観光強化のためには建物以外のコンテンツ強化が必要
- 機能/展示品分散によるまとまりが無くなる

再編によるコスト削減

更新経費(建設、改修、小規模修繕)

18.6億円

たたき台で枠が決められた感じがする



体育センターは確かに古いが使い道はある

ただ古いから壊すというの？

ひなの館は
シンボルと
してあって
ほしい

展示を移動するときはなるべく1つの建物にまとめてほしい

もし建物を廃止して展示を移動するなら時々使うから会議室を残してほしい

いきいき交流
センターは民
間活用で!新た
な取り組みへ

**体育センター、
放課後の子どもたちのスポーツ機会を奪う→対策要!**

建物が
立派故無くす
のは
もったいない

**観光イン
フォメーシ
ョンの機能は
絶対必要!**

イベントに
使える広場
ができるの
はいい

流しびな行事、
マラニック等、
地域と密着し
た行事も考え
ていきたい

流しびなの館
はシンボルの
にあったほう
がいい気がし
ます

友達と遊べる
広場的な
場があるの
がいい

誰が管理 運営する のか

**完全屋外となると
活用の幅が狭くな
るのでは？飲食・
屋根のあるスペー
スがほしい**

民間への移行
はすべてベタ
ーではない。ひ
なの館は

町民会館は習
い事に使って
いると思うの
でその機能は
残してほしい

流しびなの 館の別の利 用方法

再編によるコスト削減効果

更新經費
(建設、改修、小修繕費)

①より②
がよい

現状

シンボルと
してはかっ
こいい

流しびなの館、
用瀬のシンボ
ルなくなるの
は考えられな
い

整備案

流しびなより庭園を活かした整備が良さそう

メリット

- ・建物の老朽化/維持コスト
- ・日常と観光が混ざり合うエ
- ・文化に触れる機会が増える

デメリット

- ・大規模改修に費用が掛かる
- ・文化をまとめて見られる“専用の場所”がなくなる
- ・展示できる量や内容に限りが出る

関連施設の基本情報

施設名	築年数	構造	延床面積	利用状況
しびなよ 庭園を活 した整備 良さそう	31年	鉄筋コンクリート	757.15m ²	4,333人(R5年度実績)
	46年	鉄骨造	1203m ²	2,149人(R5年度実績)
	37年	木造	975m ²	6,280人(R5年度実績)
観光物産センター	33年	木造	548.19m ²	28,292人(R5年度実績)

33.